

9月定例会は、9月16日から10月6日までの21日間の会期で開かれました。

条例、各会計の補正予算などを慎重に審議し、提案された議案すべてを可決しました。

9月定例会のあらまし

第5回タグラグビーin北薩広域公園（ねんりんピック交流大会予選会）での試合風景

現在、町内に30歳代、40歳代の未婚者が約1400名おり、若い世代の結婚の遅れが少子化の一因とも言われています。新たな少子化対策の一環として、各団体等との連携を図りながら、主に次の3つの事業を行っていく予定です。

結婚サポート事業

200万円

1. 出会いサポート
2. 結婚サポート
3. 事業所同士の職場ふれあい

すべての小中学校にAED（自動体外式除細動器）が設置されます。現在、普通救命講習終了証を取得している教職員は60名います。取扱いが出来ることが大事ですので、講習等の機会を増やして対応していきます。



全小中学校に設置されるAED

小中学校にAED設置

567万円

平成20年度9月補正

会計名		補正額	補正後の予算総額
一般会計		3億1,075万円	135億5,946万円
特会	介護保険事業	2,260万円	26億659万円
事業会計	水道事業（支出総額）	△ 68万円	3億4,149万円
	簡易水道事業（支出総額）	1,663万円	4億8,758万円

現在の最終処分場を最大限に活用するため、保護マットの未設置部分に、保護マット、遮水シート及び遮光性保護マットの順に3重のシートを張り付ける工事を行います。面積は、6874平方メートルで、完成後約15年間は、利用が可能となる予定です。



保護マット設置工事が行われる最終処分場

最終処分場保護マット設置工事

1億2000万円